

住民登録
12月1日現在

前月比
人口 72,893 (+53)
【男 34,880】
【女 38,013】
世帯数 20,236(+25)

大報 おおだて

1月号 (No.234)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和52年1月1日
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布
しています。届かなかったり、配布が遅いと
きは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

迎春



今年、昭和52年、西暦1977年です。さて、このところ全く使われなくなった日本紀元、神武天皇即位の年が紀元元年とされている。では2636年になります。ついでに明治以来110年、大正以来66年になります。



市長 石川 芳男

新年のごあいさつ

市議会議長

石田 徳太郎



市民の皆さま、明けましておめでとうございます。
本市は、市制を施行してから早くも25年の星霜を経過いたしました。草創期の混乱や4度にわたる大火等多くの試練と困難を克服しながら、自然と市民が調和した心ふれ合う都市づくりを目標にかけ、着実に発展を遂げておりますことは、ひとえに市民各位のご協力の賜であり、共々喜びに堪えないところで、
昨年は、日本の経済が回復過程に入った年でしたが、回復のテンポは予想外に鈍く、浮揚感の乏しいままに経過し、さらに、米産地にとって63年振りといわれる冷害のあおりを受けるなど不況に明け、不況に暮れた1年でした。厳しい経済情勢の下で心配されました市財政でしたが、当初立案の第2次水道拡張事業の着工、市営住宅建築、市道の改良舗装、運動公園野球場建設の着手、し尿処理場の改造増設、市庁舎造改築等の生活環境整備や、南小学校の体育館、二井田および真中阿公民館の新築等の教育施設の拡充、その他諸福祉施策等の重点事業を計画どおり、健全な運営をもって推進させることが出来ました。
本年も、経済情勢は流動的で一層厳しい事態が予想されますが、本市の基本構想に沿って、計画的秩序ある財政運営をつらばき、市民各層との対話を深めながら市民生活向上の基盤づくりにご自身の努力を傾ける決意です。
年頭に当り、各位のご健康を祈念し、一層のご支援ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

輝かしい新春を迎えるに当たり、市議会を代表して市民の皆様にご挨拶として新年のごあいさつを申し上げます。
議会は、市民の皆様の声が市政に反映されるような状況づくりのために、ひいては市政の伸展のため努力を続けてまいりました。昨年は、打ち続くインフレと不況、さらには冷害により市民生活は極度の圧迫を受け、地方財政の危機の様相がさらに深刻化の一途をたどるなかで暮れました。
一方、市民の皆様が市政に対する要望は、ますます高まってまいります。このような状況のなかで迎えた昭和52年は、大館市にとって極めて重要な年になると思われまます。即ち、近代都市基盤の確立と都市施設の整備に連関する重要な諸問題に対応するには、あまりにも厳しい財政状況が存在するなかで、市民を代表する議会といたしましては、国、県に対しその対策を強く働きかけるとともに、執行機関と相協調して、財政の許すかぎり最大限の行政効果をあげるため、一丸となって努力すべき年であると考えております。
市議会は、市民の代表として、議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、市民の皆様のご御期待にそうよう努めてまいります。どうか、本年もより一層の御支援、御協力をお願い申し上げ、昭和52年が市民の皆様にとりまして幸せな年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。